

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	三浦市油壺計画	階数	地上4F
建設地	神奈川県三浦市三崎町小網代1209番1・5	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域、第一種低層住居専用地域、防火指定なし	平均居住人員	110人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年6月 予定	評価の実施日	2016年11月1日
敷地面積	5,687 m <sup>2</sup>	作成者	株式会社アトリエユニゾン
建築面積	1,602 m <sup>2</sup>	確認日	2016年11月1日
延床面積	5,724 m <sup>2</sup>	確認者	株式会社アトリエユニゾン

外観パース等  
図を貼り付けるときは  
シートの保護を解除してください

### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 0.7** ★★☆☆☆

環境品質 G (縦軸) vs 環境負荷 L (横軸)

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q1 室内環境: 3.0  
Q2 サービス性能: 2.7  
Q3 室外環境(敷地内): 1.3  
LR1 エネルギー: 3.6  
LR2 資源・マテリアル: 2.7  
LR3 敷地外環境: 3.1

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.4**

#### Q1 室内環境 (Q1のスコア= 3.0)

#### Q2 サービス性能 (Q2のスコア= 2.7)

#### Q3 室外環境(敷地内) (Q3のスコア= 1.3)

### LR 環境負荷低減性

**LR のスコア = 3.1**

#### LR1 エネルギー (LR1のスコア= 3.6)

#### LR2 資源・マテリアル (LR2のスコア= 2.7)

#### LR3 敷地外環境 (LR3のスコア= 3.1)

3 設計上の配慮事項		
総合	現状地盤を活かした断面、配置計画とし、南側崖面の植栽を残す等、環境に配慮した。また、道路面からは見える部分については、4階建てとすることで周辺環境に配慮した。	その他 0
Q1 室内環境	病室部分の昼光率を13%確保し、F☆☆☆☆の建材を採用するなど、室内環境の向上に努めている。	Q3 室外環境(敷地内) 南側の既存緑地をそのまま活かすなど、室外環境に配慮した設計としている。
LR1 エネルギー	BEIm=0.79とし、建物の省エネルギー性能を高めた設計としている。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO <sub>2</sub> 排出率83%とし、その他の項目についても標準的な配慮を行っている。
Q2 サービス性能	病室部分の居住面積を22m <sup>2</sup> /人とし、壁長さ比率を低く設定するなど、建物のサービス性能を高めている。	
LR2 資源・マテリアル	LGS下地やOAフロアの採用など、資源・マテリアルの項目について標準的な配慮を行っている。	

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される